
令和 6 年度
通所 C を中心とした介護予防に関する研修会
グループワークと事例検討

秋田市 福祉保健部 長寿福祉課

グループワーク（15分間）

1 事例報告を聞いて

- ・ 成功事例について、なぜ自立できたと考えるか。
- ・ 自身の立場でどのような自立支援ができると考えるか。
- ・ 介護予防が進まない真の理由事は何だと思うか

事例検討（20分間）

妻が他界して、ひとり暮らしになったAさん（87歳）

- ・ 家事は妻に任せていたため経験が無く、また以前から腰と膝に痛みがあったことから、調理と掃除の支援（週1回訪問型サービス）を利用して8年が経過。
- ・ パチンコが趣味で、通り道にあるコンビニで店長と話をするのが日課だったが、パチンコ店が閉店し、コンビニ店長が交代したため話し相手がいなくなり、次第に出かけることが少なくなった。
- ・ ケアマネジャーはデイサービスの提案をしたが希望はなく、訪問型サービスを増やしてほしいと希望があり、週2回サービスを利用するようになった。Aさんはヘルパーとの会話を楽しみにしている様子がある。

事例検討（20分間）

変形性膝関節症を患い、人工股関節置換術を受けたBさん（89歳）

- ・ 病院での通院リハが終了したのち、患肢の状態の改善を求めてリハビリを続けたいと希望され、デイケアの利用（週1回）が始まった。
- ・ 友人とのおでかけが再びできるようになることを目標に、自宅でも積極的に運動に取り組み、半年でサービス卒業することを目指していた。
- ・ ところが、友人の運転する車でのお出かけについて、事故を心配する家族から反対されてしまう。お出かけの代替手段として、ケアマネジャーからバスの利用を提案されるが、結局利用しなかった。
- ・ 友人との交流が減ってしまい、また思うように回復しない膝の状況もあり、Bさんはデイケアの利用継続を希望し、デイケアに通うことが生活の一部となっている。

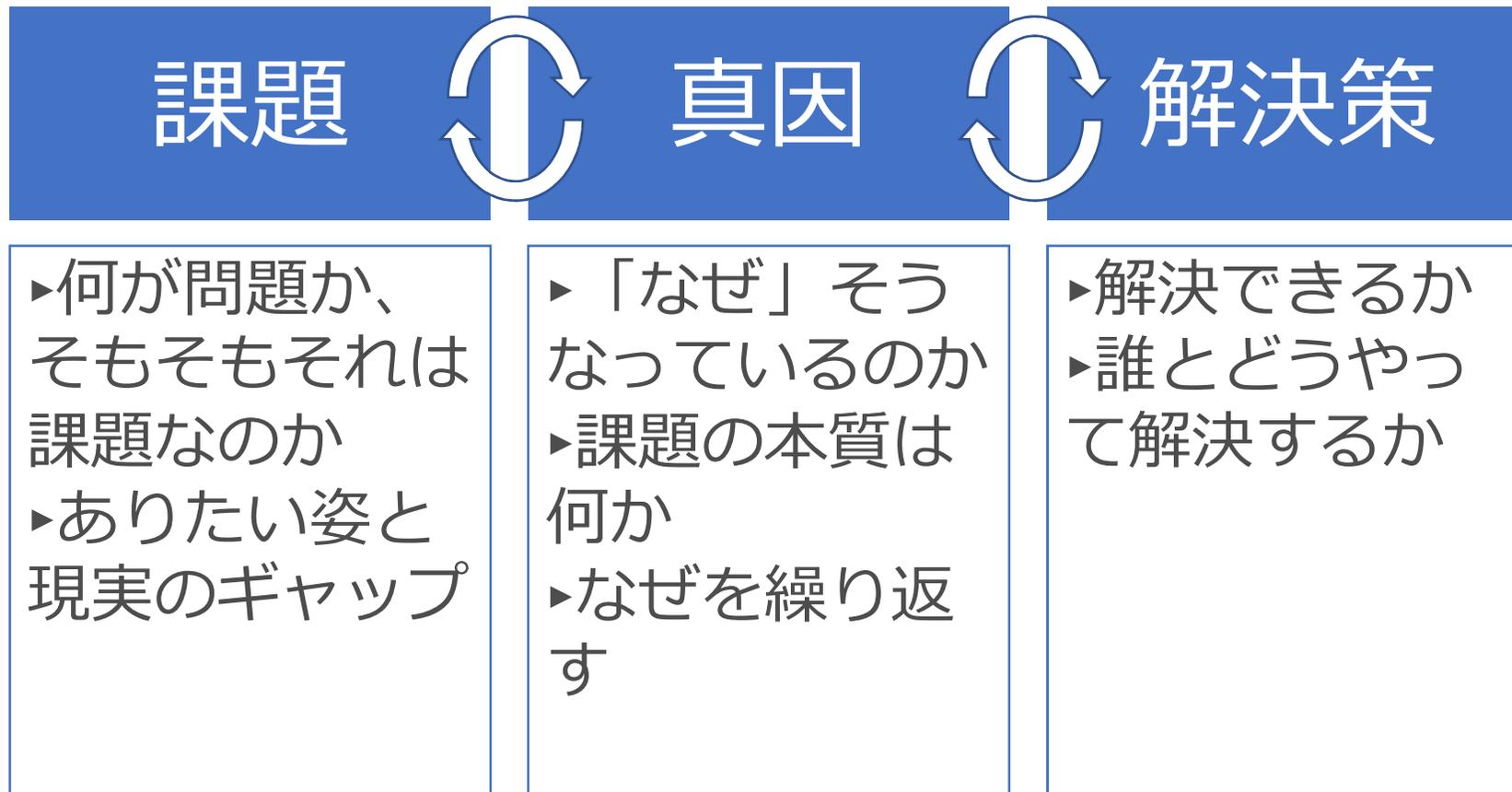
事例検討（20分間）

話し合うポイント

- 1 5年後、A・Bさんはどのような経過をたどると考えるか
- 2 どのような目標設定、支援が適切か
 - ・ A・Bさんにとっての普通の暮らしとは何か
 - ・ A・Bさんが目指したいこと、望む生活、わくわくすることは何か。
 - ・ さらに聴き取りが必要なことはあるか。
- 3 目標のために、誰がどのようなことに取組めばいいのか

※ご自身の職種や所属の殻を抜けて発言してください

課題を解決するとはどういうことか



なぜなぜ分析（5Whys）

カイゼンを世界中に広めたトヨタ生産方式の一環として、問題を発見したら「なぜ？」を5回繰り返す分析手法。リーンマネジメントにおける根本原因分析のための最も効果的なツールの1つとされる。

出典：note (<https://note.com/papertrumpets/n/nac98fcaeeb8a>)

問題点：信号無視をしてしまった。

なぜ？

焦っていた。

なぜ？

仕事におくれそうだった。

なぜ？

起きるのが遅くなった。

なぜ？

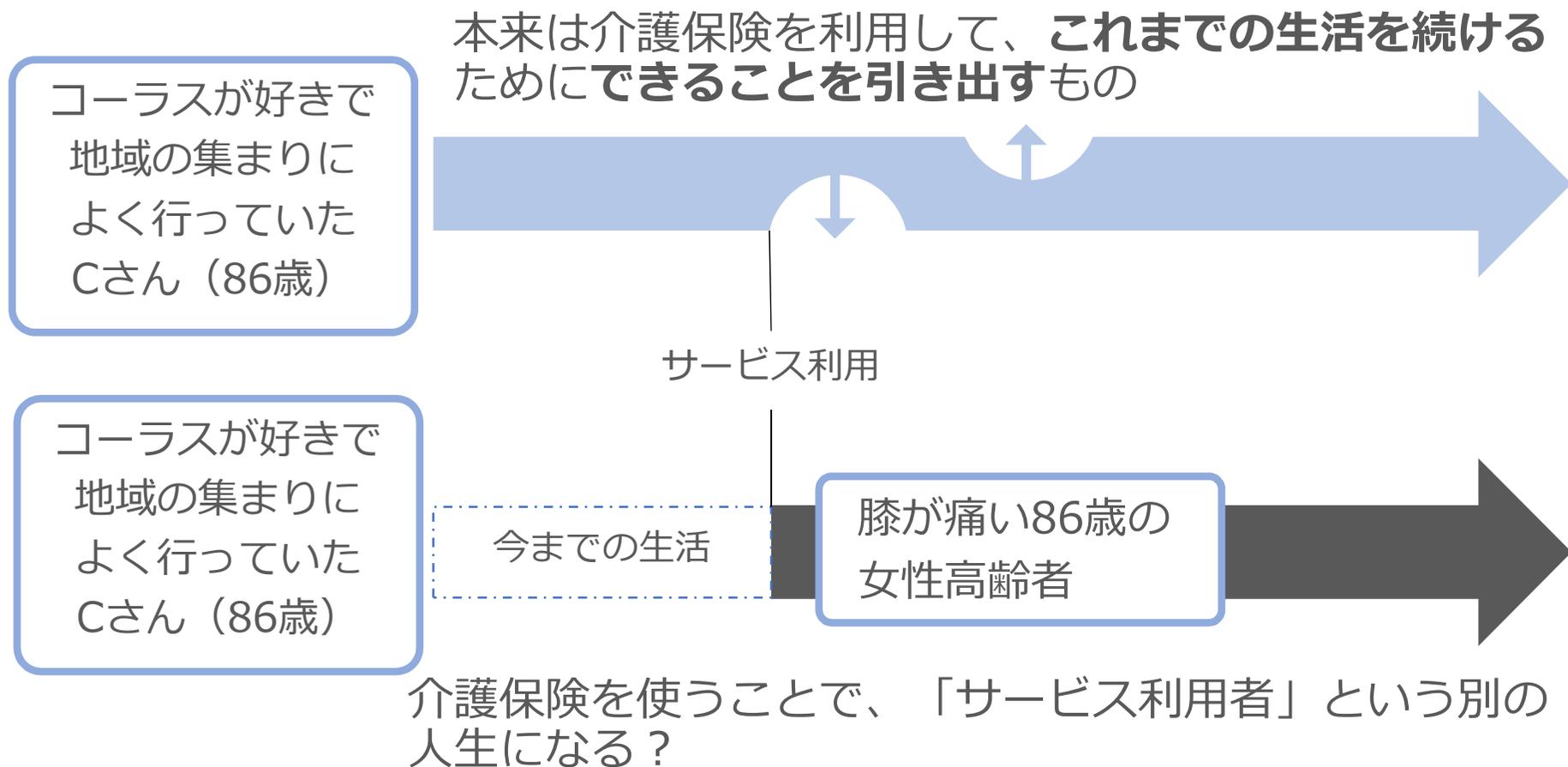
アラームが鳴らなかった。

なぜ？

アラームを設定し忘れた。

改めて考えたいこと

～住み慣れた地域で自分らしく暮らすために必要なこととは何か～



お風呂に入れない→デイサービス
膝が痛い→通所リハビリ
90歳→ベッドのレンタル

無意識にパッケージ化していませんか？

**市と専門職が同じ方向を向いて
秋田市の高齢者を支援していきたい**

※高齢者があきらめていたこと、やりたいことが実現できるような
秋田市を目指したい

今後も、よろしくお願いいたします。